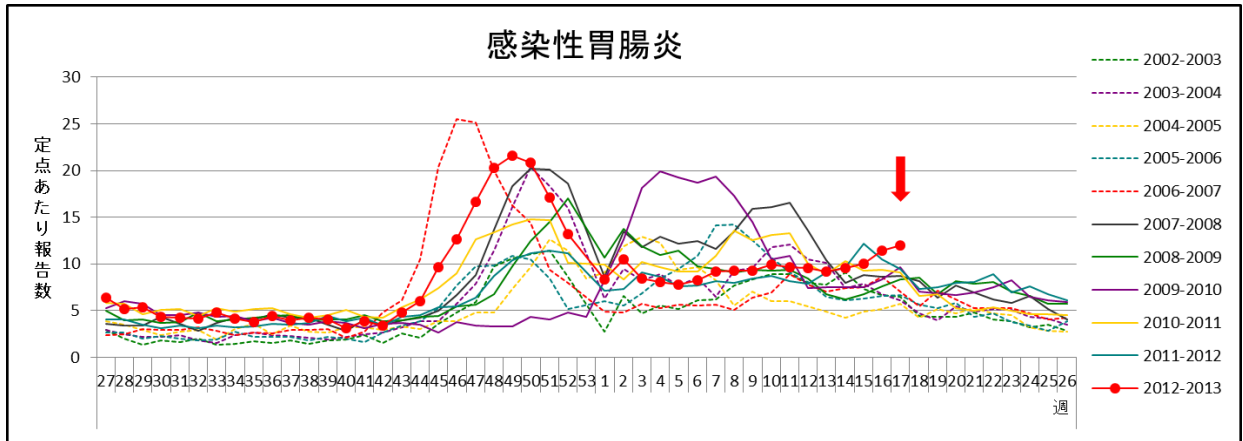


感染性胃腸炎情報 2013 年 第 17 週 (4 月 22 日 ~ 4 月 28 日)

○岡山県内の患者報告数は 649 名 (定点あたり 11.44 → 12.02 人) であり、前週よりやや増加しました。



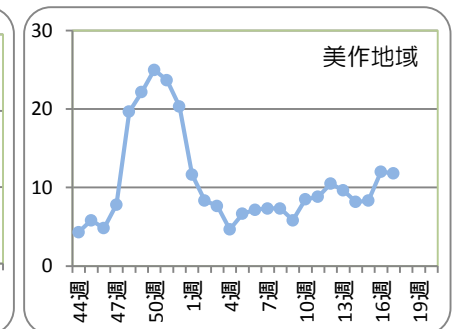
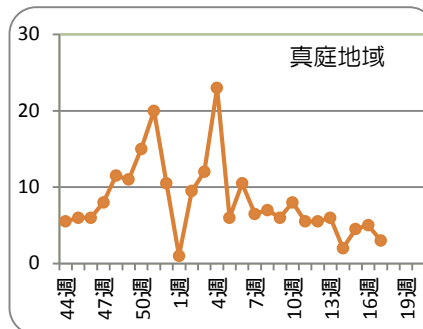
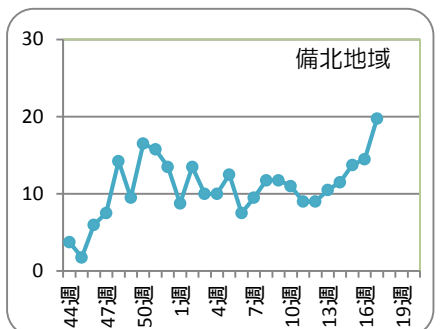
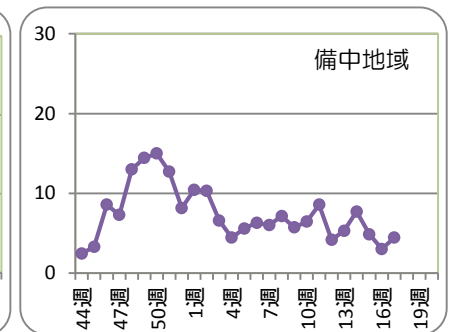
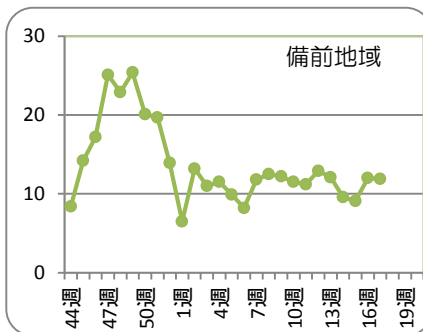
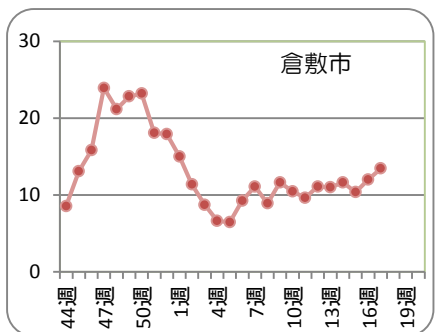
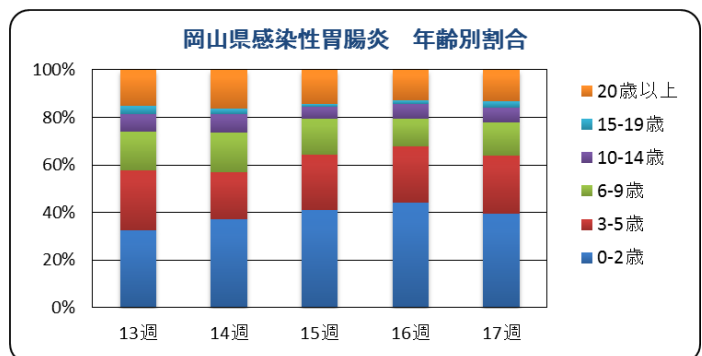
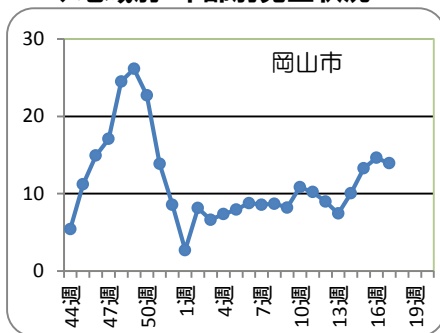
※感染性胃腸炎は秋から翌年の春にかけて流行するため、前年 27 週 ~ 今年 26 週を 1 シーズンとして、グラフを作成しています。

感染性胃腸炎は、649 名 (定点あたり 11.44 → 12.02 人) の報告があり(54 定点医療機関報告)、前週よりやや増加しました。過去 10 年の同時期と比較して、最も患者数が多くなりました。地域別では、備北地域 (19.75 人)、岡山市 (13.93 人)、倉敷市 (13.45 人) の順で定点あたり患者数が多くなっています。

年齢別では、0~2 歳が全体の 40% を占め、この年齢層の割合が、依然として多くなっています。

また例年 3~5 月にかけては、ロタウイルスによる胃腸炎が、0~2 歳の乳幼児を中心に増加するとされていますので、注意が必要です。主な症状は嘔吐と下痢で、ノロウイルスに比べ重症度が高いといわれています。嘔吐や下痢により脱水症を起こすこともありますので、体調の変化に注意し、早めに医療機関を受診してください。手洗いの徹底や、下痢便・吐物の適切な処理など感染予防と拡大防止に努めてください。

◆地域別・年齢別発生状況





岡山県地区別 感染性胃腸炎感染症マップ 2013年 17週

2013年5月1日

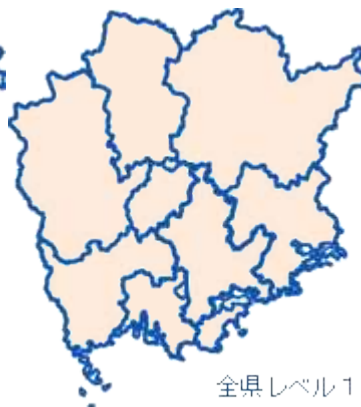
10:10:39



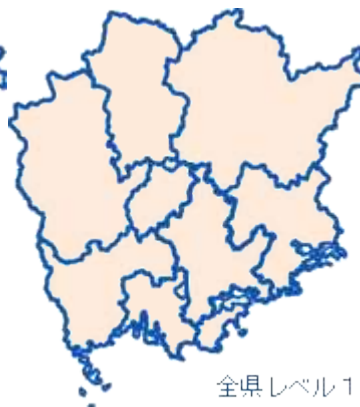
17週 4/22~



16週 4/15~



15週 4/8~



14週 4/1~



13週 3/25~



12週 3/18~



11週 3/11~



10週 3/4~



感染性胃腸炎

レベル3		レベル2	レベル1	報告なし
開始基準値	終息基準値	基準値	基準値	基準値
20	12		0 < 20 未満	0

レベル3の開始基準値を一度超えると、終息基準値より下がらないとレベル3が継続されます。